

実践例 県立黒磯高等学校

教科・科目等 家庭科・家庭基礎（1 学年）

本時の目標

社会、地域で支え合って生きるためにどのような行動をすれば良いのかを考える。

育てたい資質・能力等

社会、地域で生活する一員として、外国人とどのように関わると良いのか考える。（実践力）

教材 教科書、「人権の窓」（外国人の人権編）（高校生用）、ワークシート

展開

- 社会の一員としての役割、互助・共助について振り返る。
- 「人権の窓 外国人編」の 2.考えようをグループごとで話し合う。

「ゴミ捨てのルール」どう伝えますか？

次のマンガを読んで、外国から来日したばかりのBさんの思いを考えましょう。



2の始めに戻る

次へ

社会教育指導資料「『参加体験型学習』で考える身近な人権」より（平成29年）

2.考えよう
「ゴミ出しのルールどう伝えますか」のイラストを見て、次のことを考えてみよう。

① 外国人 Bさんは、何に困ってる？	② 近所の人は何に困ってる？
③ 外国人 Bさんと、どのように関わるといいと思う？	

↑ワークシートの一部

- グループごとに話し合ったことを用いて、Bさんとの関わりについてグループ内でロールプレイをする。
- 「人権の窓」（外国人の人権編）（高校生用）でまとめをし、ワークシートに感想を記入する。



話し合いの様子

生徒の感想

- コミュニケーションの大切さを改めて感じた。
- これからも外国人の方が増えていくので、お互いを尊重できるように頑張りたい。